



海軍中將正四位勲二等功三級男爵  
井上良智叙勲ノ件

右謹テ裁可ヲ仰ク  
大正二年一月四日

内閣總理大臣公爵桂太郎



内

閣

賞勳局告示第一號 勳一等 一月四日

大正二年一月三日



勳一等

内閣總理大臣 小 賞勳局總裁



海軍中將正四位勳二等功三級男爵井上良智儀明治十四年海軍中尉ニ出身以來在職二十八年其間勤勞不尠就中明治二十七八年戰役ニ愛宕艦長トシテ殊勳アリ次テ三十一年五月侍從武官ト為リ奉仕十年恪勤重任ヲ完ウセリ加之夙ニ勤王ノ大義ヲ唱ヘ伏見ノ役ニ鹿兒島藩四

内閣

番隊ニ加ハリテ幕兵ト會戰シ更ニ轉シテ白河口ニ於テ會津仙臺ノ兵ト交戦シテ奮闘負傷シタル等功績顯著ノ者ニ有之候處目下病氣ニ罹リ危篤ノ趣ニ付此際特別ヲ以テ勳一等ニ敘シ瑞寶章ヲ授ケラレ度此段允裁ヲ仰ク

海軍中将四位勲二等功三級男爵井上良弼  
 右者明治十四年九月海軍中尉に任官以來  
 日四十二年八月豫備役被仰付に至ルマテ  
 職に在ルコト二十八年、其間考に要職に歷任  
 之精功最ニ多カシ特に明治二十七年戰役ニ  
 愛宕艦長トシテ海軍中尉に昇進シ次ニ明  
 治三十一年五月佐佐木中尉に任官シ豫備  
 奉仕十年ニ及ビ終リ大任ヲ完フルニ又海軍  
 出身以前ヨリ夙トシ勤王ノ大義ヲ唱ヘ壯ニ  
 シテ身ヲ鹿見島サ藩四番隊ニ振シ隊長川  
 村純義ノ配下ニ在リテ及佐討伐ノ軍ニ加リ  
 伏見ノ首命兵トシテ戰シ更ニ轉シテ白河口ニ命

津仙為公ノ兵ト交戦シテ勇敵奮闘ニ遂ニ傷  
 ヲ負フニ至リタルコトアリテ本人ハ終始一貫シテ  
 忠節ヲ尽シ功績顯著ナルヲ認め然ルニ並  
 病ニ罹リ今ヤ危篤ニ類シ到底存余覚束  
 ナク茲ニ就テハ特別ノ御命ヲ以テ勲一等  
 ノ叙ニ瑞宝章ヲ授賜スル度ニ及  
 上奏候也

大正二年一月三日  
 海軍大臣男爵齋藤實  
 内閣總理大臣公卿桂太郎



履歴書

海軍中將 野村 井上良智

明治四年九月海軍砲術生徒申付

海軍中

二月電報船乗組申付

台

五年四月下送船字修業より米國へ留学申付

台

八年四月東京海軍地航海校より卒業

台

十年九月アホリス大分校より卒業

台

十一年五月廿二日東京皇立陸下より約与しる英法意

五ヶ所遊學より文部省に備用となり先鋒隊

十二年五月廿二日海軍中尉

七月米國留學八月五日返航

九月七日海軍中尉

大政官

十月八日東海鎮守府立勅任付官

海軍中

十月廿日叙進七位

大政官

十一年十月廿日船隊運動研究中技乗船乗組任付官

海軍中

台

六月廿七日内用海軍技乗船退船船府

海軍中

九月十日任海軍大尉

大政官

十月廿日叙進七位

台

十一年十月廿日軍務局長任付官

海軍中

十一年十月廿日内用海軍技乗船退船船府

海軍中

十一年十月廿日

台

十一年十月廿日東海鎮守府立勅任付官

海軍中

十一年十月廿日軍務局長任付官

海軍中

十一年十月廿日技乗船退船船府

海軍中

十一年十月廿日

台

任付実支

〃 有吉 軍樂隊長 任付実支 全 軍務向

〃 七年 有吉 軍事部出勅 任付実支 全 海軍省

〃 有吉 第三軍部出勅 任付実支 全 海軍省

〃 有吉 除服出勅 任付実支 全 海軍省

〃 有吉 第三軍部出勅 任付実支 全 海軍省

〃 有吉 扶桑院法皇派遣中法佛軍性祝祭 任付実支 全 海軍省

〃 有吉 臨時中法佛軍性祝祭 任付実支 全 海軍省

〃 有吉 但親皇、上皇兩海軍部中法佛軍性祝祭 任付実支 全 海軍省

〃 有吉 十月廿二日 勅達書 勅用 任付実支 全 海軍省

〃 有吉 臨時中法佛軍性祝祭 任付実支 全 海軍省

〃 有吉 海軍省

〃 有吉 海軍省

〃 有吉 海軍省

〃 有吉 海軍省

〃 有吉 海軍省

〃 有吉 海軍省

〃 有吉 海軍省

〃 有吉 海軍省

〃 有吉 海軍省

〃 有吉 海軍省

〃 有吉 海軍省

〃 有吉 海軍省

〃 有吉 海軍省

〃 有吉 海軍省

〃 有吉 海軍省

〃 有吉 海軍省

〃 有吉 海軍省

〃 有吉 海軍省

〃 有吉 海軍省

〃 有吉 海軍省

〃 有吉 海軍省

|          |             |    |
|----------|-------------|----|
| 廿五年五月十四日 | 海軍長官兼海軍部長官任 | 内閣 |
| 廿五年六月廿日  | 海軍長官兼海軍部長官任 | 内閣 |
| 廿五年七月廿日  | 海軍長官兼海軍部長官任 | 内閣 |
| 廿五年八月廿日  | 海軍長官兼海軍部長官任 | 内閣 |
| 廿五年九月廿日  | 海軍長官兼海軍部長官任 | 内閣 |
| 廿五年十月廿日  | 海軍長官兼海軍部長官任 | 内閣 |
| 廿五年十一月廿日 | 海軍長官兼海軍部長官任 | 内閣 |
| 廿五年十二月廿日 | 海軍長官兼海軍部長官任 | 内閣 |
| 廿六年一月廿日  | 海軍長官兼海軍部長官任 | 内閣 |
| 廿六年二月廿日  | 海軍長官兼海軍部長官任 | 内閣 |
| 廿六年三月廿日  | 海軍長官兼海軍部長官任 | 内閣 |
| 廿六年四月廿日  | 海軍長官兼海軍部長官任 | 内閣 |
| 廿六年五月廿日  | 海軍長官兼海軍部長官任 | 内閣 |
| 廿六年六月廿日  | 海軍長官兼海軍部長官任 | 内閣 |
| 廿六年七月廿日  | 海軍長官兼海軍部長官任 | 内閣 |
| 廿六年八月廿日  | 海軍長官兼海軍部長官任 | 内閣 |
| 廿六年九月廿日  | 海軍長官兼海軍部長官任 | 内閣 |
| 廿六年十月廿日  | 海軍長官兼海軍部長官任 | 内閣 |
| 廿六年十一月廿日 | 海軍長官兼海軍部長官任 | 内閣 |
| 廿六年十二月廿日 | 海軍長官兼海軍部長官任 | 内閣 |
| 廿七年一月廿日  | 海軍長官兼海軍部長官任 | 内閣 |
| 廿七年二月廿日  | 海軍長官兼海軍部長官任 | 内閣 |
| 廿七年三月廿日  | 海軍長官兼海軍部長官任 | 内閣 |
| 廿七年四月廿日  | 海軍長官兼海軍部長官任 | 内閣 |
| 廿七年五月廿日  | 海軍長官兼海軍部長官任 | 内閣 |
| 廿七年六月廿日  | 海軍長官兼海軍部長官任 | 内閣 |
| 廿七年七月廿日  | 海軍長官兼海軍部長官任 | 内閣 |
| 廿七年八月廿日  | 海軍長官兼海軍部長官任 | 内閣 |
| 廿七年九月廿日  | 海軍長官兼海軍部長官任 | 内閣 |
| 廿七年十月廿日  | 海軍長官兼海軍部長官任 | 内閣 |
| 廿七年十一月廿日 | 海軍長官兼海軍部長官任 | 内閣 |
| 廿七年十二月廿日 | 海軍長官兼海軍部長官任 | 内閣 |

江 行

勲章授与年表等及軍光旭の勲章授与

廿二年三月

上京より

海軍大臣

廿二年三月

廿二年三月、従軍日記を授与

勲章

廿二年四月

帰京より

廿二年七月

勲章を授与

海軍大臣

廿二年七月

勲章を授与

勲章

廿二年七月

勲章を授与

勲章

廿二年七月

勲章を授与

海軍大臣

廿二年七月

勲章を授与

勲章

廿二年七月

勲章を授与

勲章

廿二年七月

勲章を授与

勲章

廿二年七月

勲章を授与

勲章

廿二年七月

勲章を授与

海軍大臣

海軍

廿二年七月

勲章を授与

勲章

廿二年七月

勲章を授与

勲章

廿二年七月

勲章を授与

勲章

廿二年七月

勲章を授与

勲章

廿二年七月

勲章を授与

勲章

廿二年七月

勲章を授与

勲章

廿二年七月

勲章を授与

勲章

廿二年七月

勲章を授与

勲章

廿二年七月

勲章を授与

勲章

廿二年七月

勲章を授与

勲章

廿二年七月

勲章を授与

勲章

廿二年七月

勲章を授与

勲章

廿二年七月

勲章を授与

勲章

勲章を授与

勲章

海軍

八月 成仁親王の海軍学校への上り

八月 成仁親王の海軍学校への上り

八月 成仁親王の海軍学校への上り

八月 成仁親王の海軍学校への上り

八月 成仁親王の海軍学校への上り

八月 成仁親王の海軍学校への上り

八月 成仁親王の海軍学校への上り

八月 成仁親王の海軍学校への上り

八月 成仁親王の海軍学校への上り

八月 成仁親王の海軍学校への上り

八月 成仁親王の海軍学校への上り

八月 成仁親王の海軍学校への上り

八月 成仁親王の海軍学校への上り

八月 成仁親王の海軍学校への上り

八月 成仁親王の海軍学校への上り

八月 成仁親王の海軍学校への上り

八月 成仁親王の海軍学校への上り

八月 成仁親王の海軍学校への上り

八月 成仁親王の海軍学校への上り

八月 成仁親王の海軍学校への上り

八月 成仁親王の海軍学校への上り

八月 成仁親王の海軍学校への上り

八月 成仁親王の海軍学校への上り

八月 成仁親王の海軍学校への上り

八月 成仁親王の海軍学校への上り

八月 成仁親王の海軍学校への上り

八月 成仁親王の海軍学校への上り

八月 成仁親王の海軍学校への上り

八月 成仁親王の海軍学校への上り

八月 成仁親王の海軍学校への上り

八月 成仁親王の海軍学校への上り

八月 成仁親王の海軍学校への上り

八月 成仁親王の海軍学校への上り

八月 成仁親王の海軍学校への上り

八月 成仁親王の海軍学校への上り

八月 成仁親王の海軍学校への上り









〃

九日午時 特名ヲ以テ位一級ト進

〃